

レースの進行「レーシング規則にて適用」

1) スタート信号とスタート（スタート運営船に以下のフラッグが音響と共に掲揚される）



写真左： スタート 3 分前の本部船



写真右： 運営船のオレンジフラッグの間がスタートラインとなる（スタートラインは仮想線）

① 予告信号：「クラス旗」



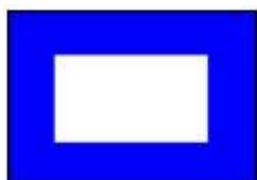
決められたスタート時刻の 5 分前にスタートする種目の「クラス旗」が掲揚されます。（クラス旗はそのクラスのシンボルマークが使われます）

② 準備信号：「P 旗」「I 旗」「Z 旗」または「黒色旗」



予告信号が掲揚された 1 分後（スタート時刻の 4 分前）に準備信号の「P 旗」「I 旗」「Z 旗」または「黒色旗」が掲揚されます

P 旗



I 旗



Z 旗



黒色旗(ブラック)



③ P 旗、I 旗、Z 旗または黒色旗の降下



スタート 1 分前に「P 旗」「I 旗」「Z 旗」または「黒色旗」が降下されます

④ スタート

P 旗、I 旗、Z 旗または黒色旗が降下 1 分後にスタートです

スタート信号より早くフライングしてスタートしてしまった艇（リコール艇）は

- ・「P 旗」が掲揚されていた場合はスタートラインの内側に
- ・「I 旗」が掲揚されていた場合はスタート船または反対側のスタートマークを回ってスタートラインの内側に戻らなければなりません
- ・「Z 旗」が掲揚されていた場合は I 旗同様スタート船または反対側のスタートマークを回ってスタートラインの内側に戻らなければならず、またこれを履行しても参加艇数の 20% の得点ペナルティを受けます
- ・「黒色旗」が掲揚されていた場合「X 旗」は掲揚されずそのままスタートしますが、リコール艇は「BFD」と記録され失格となります。

また、「黒色旗」でのスタートがゼネラルリコールであっても、次の新しいスタートには参加する事が出来ません（スタート運営艇にリコール艇の掲示がされる）

・リコール：「X旗」



早すぎるスタート（リコール）をした艇があった場合はスタート船に「X旗」が掲揚されますので選手は自分でそれを確認しなければなりません

・ゼネラルリコール：「第1代表旗」



リコールした艇が特定出来ない場合またはスタートの手順に誤りがあった場合、ゼネラルリコールとなりスタートのやり直しがおこなわれます。この場合はスタート船に「第一代表旗」が掲揚されます。

・リコールとされるエリア

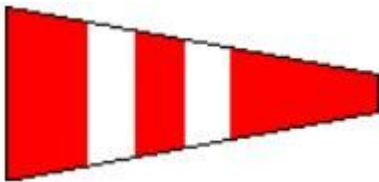
I旗はスタートライン及びその両側の延長線上のコースサイド、Z旗と黒色旗はスタートラインの両端とファーストマークで作られる三角形の中となります。

2) コースの帆走

スタート後は前述の定められたコースを帆走、マークを順序通り回航してレースが行われます。

3) ヨットレースでよく使用される国際信号旗とそれが意味する内容。

・延期信号：「AP旗」



海象の変化等によりスタートが予定通り実施出来ない場合は、スタート船または陸上に「AP旗」が掲揚されます。

+



A旗で、本日これ以上のレースは行わない



H旗で、まだスタートされていないレースは延期される。陸上に戻れ

*A旗、H旗は「N旗」と併用で使用されることも有る

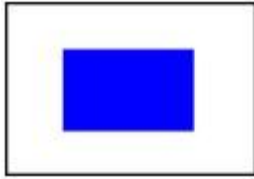
・中止信号：「N旗」



スタート後にレースが途中で中止される場合は「N旗」が運営艇に掲揚されます（風が著しく変化し順が大幅に変わった場合や風が無くなり帆走が出来なくなった場合に使用されます）

4) その他レースで使用される国際信号機とその意味は以下の通りです。

・コース短縮信号「S旗」



コースを短縮する場合は運営艇に「S旗」が掲揚されます（スタート後に風が弱くなり、レースタイムリミット内にフィニッシュが困難な場合等に使用されます）

・マーク移動信号「C旗」



スタート後に風が変わってマークを移動して新しいコースを設定する場合は運営艇に「C旗」が掲揚され、艇が前のマークを回航するところで運営艇に変更したマークの方位（度数）等が表示されます。

・マーク代替え信号「M旗」



この信号をブイ、船舶その他に掲げたとき、マークの代わりにこの信号を揚げたものを回航又は通過します。これが新たなマークとなります。